

四中の生徒サポート体制について

本校では、生徒サポート体制についてより多くの保護者の皆様に御理解いただくことが必要であると認識しております。つきましてはこの資料を通して本校の生徒サポート体制について御理解の上、必要な時には是非御相談くださることをお願い申し上げます。

なお、御相談がなくても学校側で支援が必要と判断した場合には、こちらから保護者の方へ御相談を申し上げます。その際は御理解と御協力をお願いいたします。

1 お子様の変化に気づいたらすぐに御相談ください

- 性格・行動に気になることがある。
- 発達上の心配がある。
- 教室に入りたがらない・学校に行きたがらない。
- 初めてのことや急な変更が非常に不安である。
- 板書を写すこと、音読、作文など苦手な分野がある。
- 集団になじめない。
- 生活のリズムがつかれない。
- 提出物や身の回りの整理ができない。



2 相談窓口は担任ですが、以下の職員の他、誰に御相談いただいてもかまいません

- ① 担任、学年の教員、部活動顧問、管理職、その他(相談しやすい職員)
- ② 養護教諭
- ③ 特別支援教育コーディネーター

学校生活への適応、不登校生徒への支援など、その生徒に応じた支援が行えるよう、サポート体制の連絡調整を担います。

- ④ スクールカウンセラー 伊賀 美夕季

※1 相談日は年間35回、原則 金曜日です。

※2 予約の申し込みは、担任または養護教諭を通してお願いします。なお、金曜日に限り、カウンセラー直通電話（042-324-2800）が利用できます。ただし、相談中は留守電となりますので、折り返しご連絡します。

- ⑤ スクールソーシャルワーカー 西山 優佳

生徒を取り巻く環境（学校・家庭・地域等）に働きかけ、問題解決をサポートする福祉の専門家です。

3 校内別室（サポート教室）について

四中では様々な理由により、教室での授業参加が難しい生徒に、少しでも安心して登校できる居場所としてサポート教室（校内別室）を開室しています。教室への登校が難しいお子さんや、教室で集団での学習や生活が困難と思われるお子さんも、こちらで自主学習をすることができます。またサポート教室では、支援員と話をしたり、絵を描いたり、読書をしたりと自分の好きなことを行う時間を設けることもできます。担任や教科担当教員から課題を受け取ったり、提出したりすることも可能です。利用にあたっては、担任もしくは特別支援教育コーディネーターと御相談ください。

開室時間：月曜日～金曜日 8:45～14:15

※開室時間は令和7年度の時間です。令和8年度の開室時間は未定です。

4 お子さんの発達上の心配があるとき

読み書きなど特定の学習部分が苦手である、対人関係がうまく結べない、知的には問題がないのに行動面でついていけないなど、発達上の困難をもっている生徒がいます。

このような生徒は、「自分はこんなに努力しているのにみんなと同じようにできない」など、自尊感情が低下してしまう傾向があります。気になる様子がある時は、できるだけ早く担任もしくは特別支援教育コーディネーターまで御相談ください。必要に応じて各種相談機関の御紹介や発達検査をお勧めさせていただきます。それにより、生徒自身の努力が足りないわけではないということが分かり、精神的に落ち着くとともに、その生徒に必要な支援方法を助言してもらうことができます。

5 お子さんが登校を渋った時の欠席連絡について

明らかな風邪症状などの場合を除き、お子さんが体調不良を訴えて登校を渋った時は、心の不安定さが体に出ていることもあります。その際欠席をする場合は、欠席連絡の御入力だけでなく、お子さんの様子を付け添えてください。不登校の初期症状は早めの対応が重要になりますので、なるべく早めに担任より御連絡させていただきます。

6 四中 つばさ教室について

主に発達上の課題や在籍校での適応に困難を感じている生徒を対象に、自立訓練や学習支援を行うための教室（四中つばさ教室）があります。

巡回指導員が週に1～2回 四中に来校し、専門的な見地からの支援を行い、個別指導や小集団指導を通してコミュニケーションや対人関係などの社会性を高めます。

また、本人の特性を踏まえた学習の仕方を身につけたり、運動や手先の技能を高めたりすることに取り組んでいます。自己理解や進路選択など、自分のことについて考える力をつけていくことも指導しています。

入級には、国分寺市教育委員会の個別支援委員会での審査が必要となります。まずは、四中の相談しやすい職員に御相談ください。また、つばさ教室では入級説明会や見学会なども行っております。

7 外部機関との連携

① 教育相談室（ひかりプラザ3階 042-573-4376）

カウンセリングや発達検査を受けることができます。教育相談室にはスクールソーシャルワーカーも所属し、学校との連携を図れるようにしています。

② トライルーム（ひかりプラザ3階 042-573-4379）

不登校生徒の学校復帰をめざし、学習支援や適応訓練を行います。入級には、体験入級と面談を行った上で、申請手続きを行います。

③ こども家庭センター（いずみプラ1階 042-321-1809）

子育てや家族関係についての相談や支援を行ってくれるところです。

また、お子さんが、学校や身近な人に相談できないことについても、秘密厳守で相談にのってもらえます。 **子ども専用相談電話 0800-800-9033**

④ 上記の機関との連携だけでは難しいと判断した場合には、小平児童相談所、立川保健所とも連携し、お子様とご家庭の支援にあたります。